

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	熊本支部	(2)記載者氏名:	加藤 功一	11771	事務局整理記入欄	熊本 - 4
分水嶺区分	K098箱石峠 ~ K102大戸ノ口		(3)山行日:	2004年 4月 22日	(4)天候	晴

(5)参加者氏名および会員番号			サポート要員氏名および会員番号		
本田 誠也	5421	加藤 功一	11771	加藤 百合子	会友
菅 隆雄	4439				
藤本 多加志	10422				
廣永 俊一	10080				
計			5名	計	1名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況													
コース概略:	箱石峠 ~ (箱石尾根経由) 根子岳東峰 ~ 大戸ノ口へ下山(大戸ノ口尾根経由) ~ 大戸ノ口峠 R265線												
アプローチ:	熊本(R57) ~ 一の宮 ~ 箱石峠 ~ 根子岳東峰(箱石尾根経由) ~ 大戸ノ口經由下山 ~ 大戸ノ口(峠) (R265)												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特 記
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点K098	箱石峠	根子岳								9:40			
分水嶺到達点K099	根子岳箱石尾根	根子岳	131	9	18.20	32	53	56.30	936.0	10:13	10:20	B - 2	(7), (8)
	ジャンクションピーク	根子岳	131	9	4.00	32	53	20.60	1,263.0	11:52	11:55	B - 3	(8)
K100	根子岳東峰山頂	根子岳	131	9	2.40	32	53	7.40	1,412.0	13:00	13:25	B - 3	(7), (8), (11)
K101	大戸ノ口(牧野)	根子岳	131	10	13.10	32	52	54.20	914.0	15:15	15:20	B - 1	(7), (8)
分水嶺離別点K102	大戸ノ口(峠)	根子岳	131	10	13.10	32	52	54.20	894.0	16:25	15:30	A - 1	(8)
歩行終了点										16:00			
総歩行時間(休憩時間を除く):											5時間		

(7)三角点の位置と保存状況					
上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
K099	箱石	4	S	良	
K100	根子岳	2	S	一部破損	頂上の岩の上にコンクリートで固めてあるが、南面の半分が欠損(写真有り)
K101	大戸ノ口	4	S	一部破損	上部の角が一部欠けている

(8)人工施設の現況および地形図との相違点
K099 箱石尾根上、土塁・鉄条網有り
K099 ~ K100 ジャンクションピーク上で、登路標識有り
K100 頂上の岩の上にコンクリートで固めてあるが、南面の半分が欠損(写真有り)
K101 高森町地籍調査の基準点となっている
K102 国道265号線の分岐点、荻町へは(県道135号線 高森 ~ 竹田線)

(9)水および植生に関連した特記事項
K099 ~ K100 ジャンクションピークから上は、ススキを切分けた道で、滑って歩きにくい
K100 根子岳東峰の山頂が分水嶺となっており、山頂から箱石尾根と大戸ノ口と分かれている
K101 牧野の丘の上

(10)その他の特記事項
根子岳東峰へ続く長い尾根で、下部は牧野となっており、牛がのんびりと草を食べていた

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)
写真説明:
K100 頂上の岩の上にコンクリートで固めてあるが、南面の半分が欠損(写真有り)

山行報告書(続き)  
表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。



K100 三角点破損状況



箱石尾根